高松キャンパス共通 平成25年度								
科目名	公民 I Civics I			担当教員	教員 田口 淳			
	2年	学期	 通年	履修条件	 必修	単位数	2	
分 野	一般	授業形式		科目番号	13120014	単位区分		
)) ±1	,	l.						
学習目標	心理学を通して人間に対する理解を深めるとともに、先哲の思想を学ぶ中で、社会人としての人生観・世界観・価値観の形成を目標とする。							
	講義形式を基本とする。要点は板書もしくはプリントを配布しながら進めていく。							
進め方	適宜、簡単な心理テストの実施、また討論や視聴覚教材を通して、各自の思索が深まるようにす							
	る。							
学習内容	学習項目(時間数)				学習到達目標			
	0.「倫理」とは?(2)			倫理社会	倫理社会で何を学ぶのかが理解できる。			
	1. 青年期の課題と自己形成			青年期の	)特徴を理解す	るとともに,	青年期に生き	
	(1)青年期の意義(6)			る自分自	る自分自身の課題を明確にすることができる。			
	(2)青年期の課題と生き方(6)			学習・教	学習・教育目標:(A)			
	[前期中間試験] (2)							
	*試験返却·解説(1)							
	2. 人間としての自覚							
	(1)哲学と人間							
	・哲学すること(1)			哲学する	哲学することの意義が理解できる。 哲学の定義及び動機について理解できる。 理性を重視した古代ギリシャの哲学思想・倫理 思想の基本的な内容が理解できる。			
	・哲学の動機(2)			哲学の知				
	・ギリシャの思想(10)			理性を重				
	自然哲学者,ソフィスト,ソクラテス,			思想の基				
	プラトン,アリストテレス,エピクロス				学習・教育目標 : (A)			
	ゼノン			学習・ <b>参</b>				
	前期末試験							
	*試験返却·解説(1)				中国古代の思想の流れと基本的な倫理観が理解できる。 宗教の本来のあり方や必要性が理解できる。 ユダヤ教・キリスト教の基本的な教義及び倫理観が理解できる。 学習・教育目標:(A)			
	・中国の思想(5)							
	諸子百家, 孔子, 孟子, 荀子, 老子			さる。				
	荘子,朱子,王陽明 (2)宗教と人間			ウサのオ				
	・宗教とは?(1)							
	・示教とは?(1) ・ユダヤ教(2)			_				
	・キリスト教(5)							
	[後期中間試験] (2)							
	*試験返却·解説(1)							
	・イスラーム(3) ・バラモン教(2) ・仏教(8)			イスラー	イスラーム, バラモン教, 仏教の基本的な教義及び倫理観が理解できる。 学習・教育目標:(A)			
				び倫理観				
				学習・教				
	後期末試験							
	試験返却・解説(1)							
	評価の内訳は,レポートの提出状況 10%,定期試験 90%とする。							
評価方法	四半期ごとの全体評価への重みは、すべて各25%ずつとする。							
屋收西州	特になし							
履修要件								
関連科目	歴史 I (1年) $\rightarrow$ 歴史 II (2年) $\rightarrow$ 公民 I (2年) $\rightarrow$ 人文科学 II (4年)							
教 材	教科書:平木幸二郎 他著『倫理』 東京書籍							
│ │備 考	担当教員への連絡先							
一一一	TEL: 087-869-3842, E-mail: taguchi@t.kagawa-nct.ac.jp							